

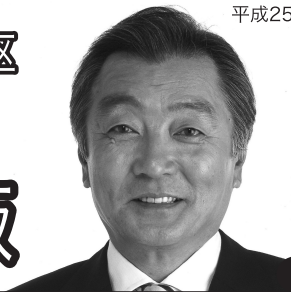


まつもと じゅん

中野区・磯子区・金沢区

松本純

まちかど
政治瓦版



平成25年6月1日号

発行

かながわ

1区支部

編集長

平木 茂

6月号

2013年

No.126

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

夏の参議院選挙で「ねじれ国会」の解消を!

アベノミクスを力強く加速させるために



島村大参議院神奈川選挙区自民党公認候補を応援する松本純議員

この夏に行われる参議院選挙が近づいてきました。私たち自民党にとっては公明党とあわせて与党で安定多数を確保し「ねじれ国会」の解消をめざす選挙戦です。

参議院は定数242人、与党は103議席で過半数に達していません。一方、衆議院では定数480人、与党は326議席で過半数を上回っています。このネジレ現象が国政を停滞させる原因となる場合もあり、今国会ではこんなことが起こりました。

平成25年度予算案は与党多数の衆議院では可決されましたが、野党多数の参議院では否決されてしまいました。このため憲法の規定に従って両院協議会で調整が図られましたが、これも不調に終わり、5月15日の衆議院本会議で議長が「衆議院の優越」を宣告して成立しました。経済再生のために一日も早い成立が求められていた予算が大きく回り道をしてしまったのです。こうしたことが今後も続いたらどうなるでしょう。

安倍内閣が掲げる「大胆な金融政策」で円安・株高が現出し、平成25年度予算で「機動的な財政政策」が始動しました。次は「成長戦略」です。すでに再生医療や農業などの分野で構想が示されていますが、その実現のためには国会での新立法や法改正が必要です。しかし、ねじれ国会が続いて参議院で野党が反対に回ると、一般の法案には衆議院の優越は適用されないの、成長戦略が宙に浮いてしまう恐れが出てきます。

自民党は参議院神奈川選挙区に地域の歯科医療に長年取り組み、「社会保障制度と人づくりの再起動」を掲げる島村大(しまむら・だい)さんを公認しました。比例代表には別掲の24人を公認しています。アベノミクスで浮上し始めた日本を逆戻りさせないためには、参議院での安定多数を確保しなければなりません。そのうえで「数の論理」に走るのではない国会運営で討議を尽くし、日本を力強く前進させてまいります。

参議院選挙比例代表 自民党公認候補予定者

2013年4月17日現在

ありむら 治子	金子 善次郎
石井 みどり	北村 つねお
えとう せいいち	木村 よしお
佐藤 のぶあき	きむら りゅうじ
佐藤 まさひさ	そのだ 修光
山東 昭子	田島 みわ
橋本 聖子	塚原 光男
丸山 和也	つげ 芳文
山田 としお	羽生田 たかし
赤池 まさあき	みやもと 周司
石田 まさひろ	米坂 ともあき
太田 ふさえ	わかさ 勝

国が横浜港新コンテナ基地に4・5億円計上 横浜市は新港ふ頭の岸壁大改造へ！

平成25年度予算で横浜港南本牧ふ頭のコンテナターミナル新規事業に4億5000万円が計上されました。総事業費は597億円で平成30年度の完成を目指します

世界の港のコンテナ取扱量は上海、シンガポール、香港が上位を占め、日本の取扱量は世界の4%以下といわれます。日本の港湾の高コストとサービス面での不備が原因と指摘されていますが、このため国土交通省では横浜港などを「国際戦略港湾」に指定し、国主導でハード・ソフト両面での国際競争力強化に集中的に取り組んでいます。

横浜港南本牧ふ頭で新たに建設されるのはMC-4コンテナターミナルで、わが国最大規模の水深18mと耐震構造の岸壁を備えます。これが完成すれば、すでに運用されているMC-1、MC-2、さらに水深18mで平成26年完成予定のMC-3とあわせて、横浜港のコンテナ処理能力は大幅にアップします。安倍内閣では、国際戦略港湾の整備をアベノミクスの3本目の矢「成長戦略」の重要な柱として今後も事業を継続します。

一方、横浜市は老朽化のため現在使われていない横浜港新港ふ頭の岸壁大改造に向けて動き出しました。横浜港では大型客船の寄港が年々増加しており、平成24年には142隻と10年前の1.5倍以上にもなっています。そこで現在約220mの岸壁を約100m延長して、大桟橋だけではさばききれない7万t級の大型客船を受け入れる計画です。今年度は予算に調査設計費1,500万円を計上して事業を進めるそうです。



新港ふ頭の岸壁大改造で、大型客船の増加に対応

松本議員の活動記録



4/26 米国国務省日本語研修所懇談会
日米関係の重要性、安倍政権の経済政策などをご報告しました



4/27 横浜三心会総会
横浜三心会総会で今夏の参議院選挙や国会の状況をお話ししました



4/28 富岡六地藏尊祭典・直会
鹿島洋光奉讃会長のご挨拶「100年を超える六地藏尊の歴史を守る」に感動



5/18 純風会総会
美味しいイタリア料理を食べながら、国会の状況をお伝えしました

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▷FAX 045-253-0585

◎情報発信しています！

▷facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun

▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411](http://twitter.com/junmatsumoto411) をフォローしてください → <http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow>

永田町日記

議員立法で「脱法ドラッグ」の取締りを強化

「脱法ドラッグ」取締り強化のための麻薬及び向精神薬取締法・薬事法の改正案が5月10日に成立しました。脱法ドラッグは覚醒剤などと類似した成分を含みますが、「合法ハーブ」「お香」などと称してインターネットなどで販売され、これを使用した人が死亡したり、交通事故を引き起こしたりするケースが全国で頻発しています。このため厚生労働省ではこのような製品に含まれる物質876種を指定薬物として、その製造・販売を禁止しています。しかしこれを捜査できる権限は警察官にしかありませんでした。それが今回の法改正によって厚生労働省の麻薬取締官や都道府県の麻薬取締員も捜査できるようになりました。また捜査機関の立入検査や指定薬物の疑いがある「合法ハーブ」などを試験のために収去することもできるようになりました。今回の法改正は、私も所属している横浜市薬剤師会をはじめ全国の薬剤師会が強力な啓発活動を展開してきたのを受けて、自民・公明・民主など超党派の議員立法によって実現したものです。(純)